

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大昭和精機株式会社 第8工場 HS2	階数	地上1F
建設地	兵庫県洲本市五色町鮎原中邑字福	構造	S造
用途地域	無指定	平均居住人員	4人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年11月 予定	評価の実施日	2024年3月1日
敷地面積	4,642 m ²	作成者	芦田 裕二
建築面積	2,195 m ²	確認日	
延床面積	2,168 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.0

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	働く人への快適な空間を提供するとともに、環境にも配慮した建物計画としている。	
その他	0	
Q1 室内環境	内装材にはF☆☆☆☆かつVOC適合の建材を採用。	Q2 サービス性能 OAフロアを採用し建物の長寿命化を見越した設計である。
Q3 室外環境(敷地内)		
LR1 エネルギー	適切な断熱を施し外皮の熱負荷抑制に努める。	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の採用により省資源化に配慮している。
LR3 敷地外環境	隣地に適切な量の駐車場を設け、周辺の渋滞の緩和に配慮している。 燃焼機器を使用せず大気汚染防止に努める。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される